

経営比較分析表（令和5年度決算）

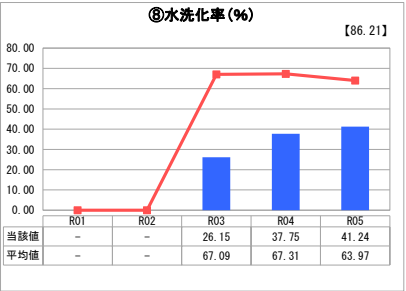
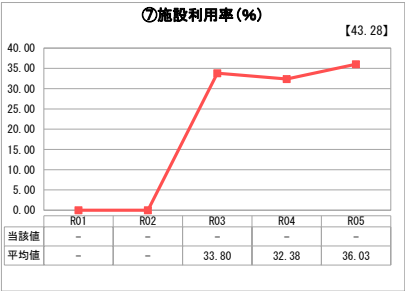
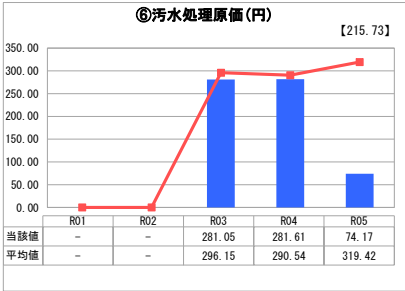
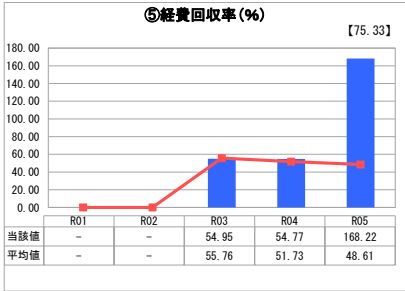
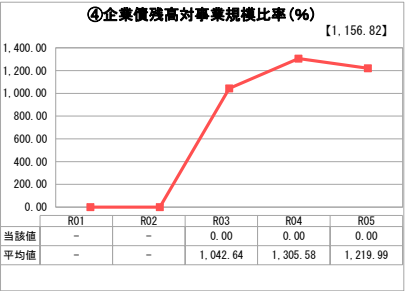
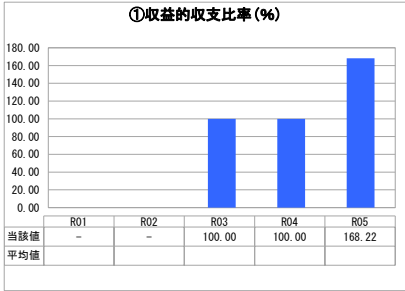
香川県 三木町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	7.99	-	2,731

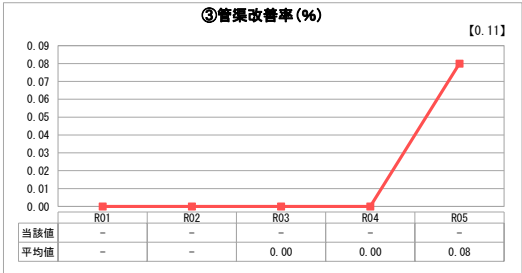
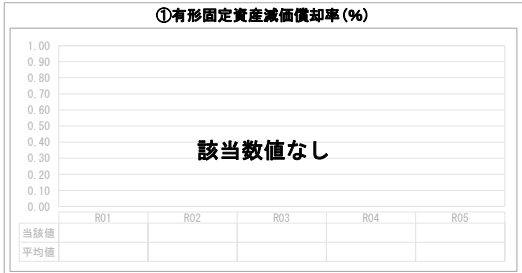
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
27,096	75.78	357.56
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,158	0.73	2,956.16

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和5年度においては、令和6年度からの法適用化に伴い打ち切り決算をし、特例的未収未払金が発生しているため、指標が例年と異なる。

本事業は処理場を有しておらず、公共下水道の処理上にて汚水処理を行っていることから、施設等の工事については、公共下水道事業で行っている。収益的収支比率については、使用料収入で賄えない費用については、一般会計からの繰入金で補填している。電気代や燃料費などの維持管理に係る経費の増加に伴い、経費回収率がやや低下しているが、新規分譲住宅地が増えており、今後下水道利用者の増加に伴い改善していくものと見込まれる。

2. 老朽化の状況について

本町は供用開始から経過年数が浅いことから、該当するものがない。

全体総括

高齢化と人口減少が進んでいるが、新規分譲住宅地も造成されていることもあり、併せて既存地域の普及啓発に努めることで接続率の向上による収益に取組むことで、経営指標の向上に努める。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。